

## よこはま動物園ズーラシア限定 「オカピ」のぬいぐるみを2種類発売します

よこはま動物園ズーラシアでは、10月18日の世界オカピの日(※1)に先駆け、飼育員監修のもと、動物の姿をできる限り忠実に再現したぬいぐるみ「アニマルリウムシリーズ」(※2)の第4弾として、「オカピ」を発売します。

animal-rium  
 アニマルリウム  
 ぬいぐるみの動物園

こだわりポイント

**ズーラシアの飼育員さん監修!**  
 動物の形状をできる限り忠実に再現しました。

**オカピ オス**  
 ¥4,800(税込)

**細部までこだわりました!**

オカピの特徴を細部まで表現することにこだわったぬいぐるみです。  
 顔や耳のグラデーション模様、生殖器まで再現しています。  
 形状だけでなく、葉を舌で巻き取って食べる様子も再現しています。

オカピらしい細い脚と二つに分かれた蹄を再現しました!

オカピといえばこのシマ模様!

オスの生殖器も再現しました!

この商品は、売り上げの一部をオカピ保護プロジェクト (Okapi Conservation Project) に寄付しています。

animal-rium  
 アニマルリウム  
 ぬいぐるみの動物園

こだわりポイント

**ズーラシアの飼育員さん監修!**  
 動物の形状をできる限り忠実に再現しました。

**親子オカピ**  
 ¥4,800(税込)

**手にとって遊べます!**

オカピ親子は“遊べる”をテーマにしたぬいぐるみです。  
 仔のフワフワした毛並みやお母さんのやさしい表情など、親しみやすくかわいらしい印象に仕上げました。  
 お子様のごっこ遊びにもピッタリです。

仔の特徴であるタネガミを再現!

オカピといえばこのシマ模様!

この商品は、売り上げの一部をオカピ保護プロジェクト (Okapi Conservation Project) に寄付しています。

### 【オカピ オス こだわりポイント】

オカピの特徴を細部まで表現することにこだわったぬいぐるみです。  
 顔や耳のグラデーション模様など細部まで再現しています。  
 形状だけでなく、葉を舌で巻き取って食べる様子も再現しています。

### 【親子オカピ こだわりポイント】

オカピ親子は“遊べる”をテーマにしたぬいぐるみです。  
 仔のフワフワした毛並みやお母さんのやさしい表情など、親しみやすくかわいらしい印象に仕上げました。  
 お子様のごっこ遊びにもピッタリです。

【発売商品】 アニマルリウムシリーズ「オカピ オス」「親子オカピ」

【発売日】 令和4年10月8日(土) 予定

【販売場所】 よこはま動物園ズーラシア内

アクアテラスギフトショップ・オーシーヒルギフトショップ 限定販売

【販売価格】 各 4,800円(税込)

※商品の売上の一部は、オカピの保護団体「OKAPI CONSERVATION PROJECT」に寄付します。



横浜市SDGs認証制度



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

## (参考資料)

### ※1【世界オカピの日】

世界オカピの日（World Okapi Day）は、オカピとその生息地を守る活動を行っているオカピ・コンサベーション・プロジェクト（Okapi conservation project）という団体が、一般にあまり知られていないオカピのことを多くの人に知ってもらい、オカピを保護するために何ができるのかを考える機会にすることを目的に制定しました。

### ※2【“アニマルリウムシリーズ”】

“アニマルリウム”は『飼育員と一緒に開発しよう』をコンセプトにしたぬいぐるみのシリーズです。飼育員監修のもと、動物の姿をできる限り忠実に再現しました。動物園の動物に触れることは難しいですが、ぬいぐるみはたくさん触って間近で観察できます。「どうしてこんな形なのかな？」と不思議に思うことでお子様が動物に興味をもち、学びたいと思うきっかけを作れたら、という願いを込めて開発しました。大人の方にも動物本来の美しい形状とともに、生地の手触りを楽しんでいただけます。

第1弾「ヒガシクロサイ」、第2弾「セスジキノボリカンガルー」、第3弾「テングザル」

## ■オカピについて

和名	オカピ
英名	Okapi
学名	<i>Okapia johnstoni</i>
分類	鯨偶蹄目 キリン科
分布	コンゴ民主共和国の中央および北東の熱帯雨林
生態	1901年にイギリスの探検家ハリー・ジョンストン卿によって発見されました。外見からシマウマの混雑種に間違われることが多いですが、キリン科に属する原種の動物です。熱帯雨林で生息しており、長い舌で木の葉をたぐり寄せて食べます。雌のほうが雄よりもやや体が大きく、雄には皮膚で覆われた2本の短い角があります。本種は、1999年にズーラシアが日本で初めて公開しました。
国際自然保護連合（IUCN）レッドリスト	絶滅危惧IB類（EN）：近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
当園飼育頭数	3頭（オス2頭、メス1頭）
国内飼育頭数	3園館 5頭（オス4頭、メス1頭） ※令和4年3月31日現在

## ■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人800円、中人・高校生300円、小・中学生200円、小学生未満無料  
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）  
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円
  - ◆開園時間：9:30～16:30（入園は16:00まで）
  - ◆休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1 ※臨時開園あり  
9/14～10/17まで無休
  - ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から  
「よこはま動物園」行きバスで約15分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約1時間
  - ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
  - ◆住所：横浜市旭区上白根町1175-1
  - ◆問合せ先：045-959-1000
- ※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。
- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
- その他詳細はホームページをご確認ください。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。